

開講科目名 / Course	成人看護援助論
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 前期
開講区分 / semester offered	前期
単位数 / Credits	2.0
学年 / Year	2
主担当教員 / Main Instructor	小野 美喜
担当教員名 / Instructor	小野 美喜、宿利 優子、森 加苗愛、堀 裕子、佐藤 栄治、中釜 英里佳
必修・選択 / compulsory subject	必修
講義形態 / Class Type	講義
科目の目的と概要	成人期にある対象の特徴をふまえ、急性期、慢性期、回復期、終末期における健康障害について理解し、各健康段階においてもその人らしい生を支えるための看護援助方法を学ぶ。加えて、これまで学んだ障害や疾病の知識と看護理論を統合し、成人のセルフケアを促進するための援助を学ぶ。
到達目標	1. 成人期の特徴をふまえ、疾患の特徴と健康障害レベルに応じた看護援助方法を説明できる。 2. 成人期に特徴的な疾患をもつ模擬患者に対し、看護の知識と技術を基盤にした指導を行うことができる。
DPとの対応	1.確かな看護の力・技術力、2.看護を遂行するための幅広い知識と観察力・臨床推論能力、マネジメント能力、3.心豊かな人間性と倫理観、4.より健康な社会の実現に向けて課題を見出し、改革・改善する力、5.国際性を持ち、多くの職種や人々と連携・協働する力
授業計画	01. 生活習慣病をもつ成人の看護：内分泌・代謝疾患をもつ人の特徴 02. 生活習慣病をもつ成人の看護：内分泌・代謝疾患をもつ人の看護 03. 学内実習：血糖値測定・インスリン注射について 04. 生活習慣病をもつ成人の看護：腎泌尿器系疾患をもつ人の特徴と看護 05. がん看護（1）がん医療の現在、病態と臨床経過 06. がん看護（2）がん治療を受ける患者の看護 07. 周手術期にある対象の看護：手術侵襲と生体反応 08. 周手術期にある対象の看護：炎症と感染症、術後合併症の発生機序、おこりやすい術後合併症の予防と看護 09. 周手術期にある対象の看護：麻酔法、術後合併症の発生機序、おこりやすい術後合併症の予防と看護 10. 周手術期にある対象の看護：疼痛、術後合併症の発生機序、おこりやすい術後合併症の予防と看護 11. 周手術期にある対象の看護：術後せん妄、術後合併症の発生機序、おこりやすい術後合併症の予防と看護 12. 周手術期にある対象の看護：まとめ 13. クリティカルケア：クリティカルケアとは 14. クリティカルケア：クリティカルケアに携る高度実践看護師 15. 生活習慣病をもつ成人の看護：循環器系疾患をもつ人の特徴 16. 生活習慣病をもつ成人の看護：循環器系疾患をもつ人の看護 17. 学内実習：オリエンテーションおよびグループワーク（退院指導ロールプレイ） 18. 学内実習：グループワーク（退院指導ロールプレイ） 19. 学内実習：退院指導ロールプレイ発表 20. 学内実習：退院指導ロールプレイ発表後討論
その他の授業の工夫	学内実習以外でも、適宜グループワーク等のアクティブラーニングを組み込んでいる。
時間外学修	本科目では、学生が「疾患・病態生理」、「検査・治療」を理解しているという前提で講義を実施する。これまでの学習が不十分である場合は、当該講義までに復習を行う。
評価方法と評価割合	レポート50%、筆記試験30%、学内実習20%、講義内の発表や演習レポートで加点あり。評価割合を変更する場合は事前に周知をする。
テキスト	系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論（医学書院） 系統看護学講座 専門分野 成人看護学[3,4,5,6,8]（医学書院） 糖尿病食事療法のための食品交換表 第6版（文光堂） 系統看護学講座 別巻 がん看護学（医学書院）
参考書	
履修する上で必要な要件	
その他	講義毎にハンドアウト資料を準備する。
教員の実務経験	有・無 有

	内容	小野美喜：病院の看護師 森加苗愛：病院の看護師 堀裕子：病院の看護師 中釜英里佳：病院の看護師 宿利優子：病院の看護師 佐藤栄治：病院の看護師
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	有
	内容	病院の看護師
実務経験をいかした教育内容	各看護専門領域における成人期にある対象者への実践経験を活かし、学生の興味関心が高まるように看護と関連づけた事例紹介や事例検討を取り入れ講義を行う。	